

こんなことができます!

## 福島に “里山と里海の経済” を広げます



夢

魅力ある里山と里海を  
再生したい!

経済経営学類

林 薫 平

HAYASHI Kumpei

准教授 修士(農学)

研究室 URL

<http://www.agri.fukushima-u.ac.jp/education/education.html#hayashi>

専門分野

農林資源経済論、漁業経済論

特許情報、著書、論文

「里山里海、森・海の連環、そして  
原発事故以後」『農業と経済』2013  
年7月 他

<https://ci.nii.ac.jp/nrid/9000018827784>



私は、福島県で地域資源を生かし、地域ごとの特徴ある食材と食文化を創出していくことにより、地域復興・地域活性化をしていこうと取り組んでいます。

福島県では、昭和中期まで、クワの葉で蚕を飼育して生糸を作る「養蚕業」が盛んでした。養蚕業とともに、蚕が食べ残したクワの葉が好適な飼料となるので、牛や羊の飼育が広がりました。また、蚕が繭をつくって、サナギになり、これを飼料として鯉を飼育する養鯉業も広がりました。

このように、地域ごとに固有の資源や環境条件から、それぞれの地域の農業や一次産業が重層的に発展し、また食文化が形成されてきた歴史があり、そこから多くのものを学ぶことができます。現在の福島県の条件のもとで、このような歴史に根ざしつつ、新たな形の農業や食材、食文化を生み出していきたいと考えています。

想定するパートナー

農林業・水産業・畜産業・養蜂家・料理店

具体的な連携、事業化のイメージ

里山と里海の魅力と活用について協議し企画する

これまでの取組事例

沿岸地域でつくった菜種油・水産物や、阿武隈山地で育てた豚の肉や、里山の資源でつくったシタケやブランド野菜等を、レストランやマルシェで調理して提供して、県内のネットワークを広げています。(ふくしまオーガニックフェスタ2015、インコントラ・ヒラヤマ研修会2016、郡山おうせフイナリーフェス2017、中合ツイン広場祭り2018など)

教育  
学習支援  
健康  
福祉  
防災  
都市計画  
地域  
産業振興

食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ  
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク  
材料

エネルギー

ものづくり  
技術

社会基盤

フロンティア

